

会議録

会議の名称	令和4年度第1回ふじみ野市最上位計画審議会			
開催日時	令和4年7月14日（木） 開会時刻 午後 7時00分 閉会時刻 午後 9時00分			
開催場所	市役所本庁舎3階 A301会議室			
出席した者の氏名	役職名	氏名	役職名	氏名
	市長	高畑 博	委員	風間 清武
	会長	中村 賢一	委員	當麻 俊輔
	副会長	原田 晴男	委員	西村 ひろみ
	委員	富田 信太郎	委員	青柳 伸毅
	委員	粕谷 雄一	委員	西村 正博
	委員	岸 昌哉	委員	藤本 浩毅
	委員	市來 久美子		
会議の議題	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 正・副会長の選出</li> <li>2 諮問</li> <li>3 策定方針及び策定スケジュールについて</li> <li>4 将来構想前期基本計画の評価、検証報告について</li> <li>5 市民意識調査について <ol style="list-style-type: none"> <li>① 18歳以上市民3,000人</li> <li>② 小中学生アンケート（小学5年生、中学2年生）</li> </ol> </li> <li>6 その他</li> </ol>			
会議の公開又は非公開の別	公開			
会議の非公開の理由				
傍聴人の数	0人			
会議の内容	別紙のとおり			
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会議次第</li> <li>・資料1 ふじみ野市将来構想後期基本計画策定方針</li> <li>・資料2 ふじみ野市将来構想後期基本計画策定スケジュール（案）</li> <li>・資料3 ふじみ野市将来構想 from 2018 to 2030 前期基本計画検証結果報告書</li> <li>・資料4-1 ふじみ野市市民意識調査票（市民3,000人対象）</li> <li>・資料4-2 小学5年生アンケート</li> <li>・資料4-3 中学2年生アンケート</li> <li>・資料5 ふじみ野市最上位計画審議会委員名簿</li> <li>・資料6 ふじみ野市最上位計画審議会条例</li> </ul>			

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料7 ふじみ野市最上位計画策定委員会及び検討委員会設置要綱</li> <li>・資料8 ふじみ野市自治基本条例</li> <li>・ふじみ野市将来構想 from 2018 to 2030</li> <li>・第2期ふじみ野市まち・ひと・しごと創生総合戦略</li> </ul>
	事務局	金子総合政策部長 総合政策部 経営戦略室 (水上室長、森川主査、鈴木主査、西口主任、戸部主事)  株式会社 アイ アール エス 主任研究員 牧野氏、研究員 義田氏
議事の確定	確定年月日	令和4年7月27日
	記名押印 又は署名	役職名 会長 中村 賢一

## 発言の要旨

発言者	発言の要旨
全委員 高畑市長 事務局 全委員	1. 開 会  2. 委嘱状交付式 (委嘱状の交付) (市長あいさつ) (審議会の設置目的) (各委員自己紹介)
事務局	3. 議題 それでは、議題に入らせていただきます。議題（1）会長・副会長の選出をお願いしたいと思います。「ふじみ野市最上位計画審議会条例」第5条第1項により、「会長が招集し、会議の議長となる。」とありますが、正・副会長の選出までの間は、市長が議長の代理を務めさせていただきますのでご了承ください。
高畑市長	(1) 会長・副会長の選出 それでは、本委員会の委員長及び副委員長の選出に移りたいと思います。 事前に参考資料として配付いたしました「ふじみ野市最上位計画策定委員会及び検討委員会設置要綱」第4条第1項に「検討委員会に委員長及び副委員長1人を置く。」とあり、続く第2項に「委員長及び副委員長は、委員の互選によって定める。」とありますが、どなたかご意見がございますか。
西村正博委員	面識が無い中で推薦というのも難しいので事務局（案）はありませんか。
事務局	あくまでも事務局の案としてお伝えすると、会長は、現在「まち・ひと・しごと創生総合戦略審議会」の会長にもなっただいていて東洋大学 PPP 研究センター リサーチパートナーの中村賢一委員にお願いできればと考えています。 副会長については、「ふじみ野市行政評価 外部評価委員会」において、副委員長になっただいたふじみ野市自治組織連合会会長の原田晴男委員をお願いしたいと考えていますが、いかがでしょうか。

全委員	《拍手》異議なし。
高畑市長	事務局案ということで、会長に中村委員、副会長に原田委員という案が示され、委員の皆様から「異議なし」ということで拍手をいただきましたので、これを総意とします。それでは、会長には中村委員、副会長には原田委員に決定されましたので、議長職を辞させていただきます。ご協力ありがとうございました。
事務局	それでは、会長・副会長におかれましては席を移動していただき、他の委員におかれましては、席をお詰めいただきますようお願いいたします。 また、中村会長及び原田副会長よりごあいさついただきたいと思っております。
中村会長 原田副会長	(会長・副会長、席の移動) (会長あいさつ) (副会長あいさつ)
事務局	(2) 諮問 つづいて、市長から審議会への諮問を行いたいと思いますので、よろしく申し上げます。 中村会長、前の方へお願いいたします。
高畑市長	《諮問》
事務局	なお、誠に申し訳ありませんが、高畑市長におきましては、この後公務の為、退席させていただきますので、よろしくお願い申し上げます。
中村会長	(3) 策定方針及び策定スケジュール それでは、ここから進行をさせていただきますので、ご協力をお願いいたします。 まず議題(3)策定方針及び策定スケジュールについて、事務局から説明をお願いします。
事務局	(資料1 ふじみ野市将来構想後期基本計画策定方針、資料2 ふじみ野市将来構想後期基本計画策定スケジュール(案)を基に

<p>中村会長</p>	<p>説明)</p> <p>ただいまの説明に対し、ご意見・ご質問はございますか。</p> <p>補足をしますと、ふじみ野市最上位計画の計画期間は珍しく13年間であり、それを前期と後期に明確に分けています。また、市民の意見を広く求め、綿密に策定をしました。各課が何を行うか議論し、市民の意見を反映させた完成度の高い冊子となっています。そのため、ぜひ一度、ご一読を頂きたいと思えます。本計画の策定から5年が経過し、今後の7年間の計画を策定することになりますが、5年間に社会情勢も変化しました。新型コロナウイルスの流行や物価の高騰など、5年前には誰にも想定できなかった状況にあるため、それらの社会情勢を踏まえて、今後の市をどうするのか議論が必要になってくることと思えます。</p> <p>また、「第2期ふじみ野市まち・ひと・しごと創生総合戦略」とありますが、これは、各自治体が国からの指導の下で策定しているものです。現在、日本では少子高齢化や人口減少、東京一極集中の問題が進行していますが、それらの問題を各自治体が解決に取り組むよう策定しています。この2つの計画の中身について、重複しているものが多いため、市では、最上位計画に総合戦略を吸収させるのはどうかと考えています。その場合、総合戦略の審議会と本審議会を連携させた上、最上位計画に吸収させて、ひとつの計画とし、後期基本計画とすることとなりますので、恐れ入りますが、総合戦略もご一読くださいますようお願いいたします。</p> <p>計画策定には、1年半の期間を設けています。本審議会も来年度まで継続することとなっていますので、スパンは長くなってしましますが、ご了承下さい。</p> <p>本日は第1回目のため、概要の説明で終了になるかと思いますが、次回は、原案が示されますので、議論が集中することが予想されます。その際には、多くの意見をお聞きしたいので、ご協力をお願いします。</p> <p>事務局の説明内で、硬い表現が多く使用されていましたが、行政は基本的に法律に基づいて仕事を行うという基本原則があり、行政の横暴にならないよう法律に則り行っているためですので、ご了承下さい。最上位計画について、市長が議会に諮問・答申し、事務局が案を作り、住民代表である議会の議決をもって計画を確定します。このような手順を踏まえることを意識し、意見交換したいと考えています。補足も踏まえて、ご意見・ご質問はありますか。</p>
-------------	--

西村正博委員	ふじみ野市の将来の方向性を定める計画としてうまくまとめられていると思いますが、施策目標がほとんど達成しやすいものとなっているように思います。様々なお立場があると思いますが、本当に意味のある施策であるかどうかを見て頂くと良いのではないのでしょうか。他の計画の前提となる計画であり、策定してしまえば7年間はこれに拘束されることになるという目線を意識し、ご意見を申し上げたいと思います。
中村会長	貴重なご意見をありがとうございます。前期基本計画において、指標のズレや成果が上がっていないなどのご意見も頂きたいです。当然、前期基本計画でおかしいところは是正し、後期基本計画で訂正していくことに踏み込み、実効性のある、より実のある計画に変えていきたいと思っています。
市来委員	スケジュールについて、確認したいのですが、審議会の3回目はいつ行われますか。10月に2回行うという認識で間違いないでしょうか。
中村会長	そのご認識で問題ございません。
藤本委員	審議회를全5回設けていますが、議論が盛り上がり、不足した場合はどうしますか。
中村会長	必ずしも、5回という回数に縛られることはありませんので、皆様とご相談させていただきたいと思っています。皆様の都合もあるかと思いますが、参加が可能な方だけでも意見交換の場を設けるなど、工夫したいと思っています。
藤本委員	議論するにあたって、資料がほしい場合、請求は可能でしょうか。
中村会長	事務局へご連絡をお願いします。事務局へ直接請求することが難しい場合は、私にご連絡頂いても問題ありません。
中村会長	(4) 将来構想前期基本計画の評価、検証報告について 続いて、(4)「将来構想前期基本計画の評価、検証報告について」事務局より説明をお願いします。
事務局	(資料3「ふじみ野市将来構想 from2018 to 2030 前期基本計画

中村会長	<p>検証結果報告書」を基に説明)</p> <p>ただいまの説明に対し、ご意見・ご質問はございますか。          抜粋での説明でしたので、全体でなくても、興味のあるところなど目を通してみてください。基本的に、A から C の推移がどのようになったのか、西村委員からのご意見にあったように、指標の数字は正しいかなどといった疑問点があれば、メモして頂きたいです。また、追加で説明がほしい箇所がありましたら、事務局にお申し付けください。</p>
岸委員	<p>事前資料で渡していただいたので、興味のあるところを中心に確認しました。特に、61～62 ページについては、私自身も保健センターや医師会長とやり取りさせていただきました。ただ、気になったのが、内部評価について、どなたが評価されたのでしょうか。</p>
事務局	<p>担当課が行っており、基本的には保健センターが作成しています。</p>
岸委員	<p>令和3年度の内部評価にて、「様々な事業実施において、本市との良好な関係構築が図られている」とあるが、私自身もコロナ禍において、保健センター長や参事と週に4～5回やり取りをしていました。そのため、このような評価に繋がったのではないかと思っています。大切なのは、組織のトップが良好な関係を築くことができたため、そのような連携ができたことではないでしょうか。今後、このような面を更に伸ばしていくためにも、何故評価に繋がったか、理解しているのか非常に危惧しています。内部評価をする人には、直接意見を聞いていただきたいです。更に向上した後期計画を策定するために、地道な検討も必要と思いますが、64 ページに、「県内市町村の健康長寿に係る先進的な取組として、優秀賞を授与されたこと」が記載されているように、他の事業でもこのような取り組みがあるとよいのではないかと考えます。他の分野についても、「賞」があるかリサーチしていただき、ふじみ野市で実践できないか後期計画では工夫していただきたいと思います。</p>
中村会長	<p>岸委員のご意見のように、良好な関係を築けたが、表現上埋もれてしまい、うまくアピールができていないところがあれば、後期計画で更に関係構築を発展させるといった旨の記載を加え、具体的な表現として取り入れることが大事だと思います。良かった点</p>

岸委員	<p>や他の事業にも取り入れることが可能な点、更に研究が必要な点など、意識して記述するよう、事務局には工夫していただきたいです。全ての事業も同様に再検証を進めた上で、反映されているか、確認の場を設けたいと思います。それで問題ないでしょうか。</p>
中村会長	はい。ありがとうございます。
西村正博委員	他にご意見はありますか。
中村会長	全体的に外部評価に比べて、内部評価の方がやや厳しくなっています。一般的に内部評価が甘い傾向になるかと思いますが、この傾向に理由があれば教えてほしいです。
西村正博委員	事務局はどのように感じていますか。いかがでしょうか。
事務局	内部は実際の計画をどのように評価し、分析されたかお聞きしたいです。
中村会長	内部評価ですと、どうしても1つや2つでも指標に及ばない場合、「概ね良好」と評価する傾向にあります。外部の場合、他の分野で補完して、「達成」と見て評価していただいているのではないかと考えます。
西村正博委員	行政内部の評価では、基準値に達成するかどうかで主に判断しているように思います。しかし、外部では、数字だけでなく、全体を見て、感覚的に達成できているかどうかアバウトになっており、評価を甘くつけるケースがあるのかもしれない。
中村会長	計画通りでなくても、本質的に良いと感じたものは評価に繋がっているのかなと思います。内部評価は、決められた数値通りになっているので、数値にこだわらず総合的なところが求められているように思います。
中村会長	<p>「Key Performance Indicator」というものがあります。この「KPI」は、ある数値を評価指標にし、施策がうまくいっているかどうかは、一面の数値のみで見るというものです。そのため、指標に当たる数値が良いのか悪いのかという議論があります。施策の成功がその数値で評価できるのか、今回の我々の議論の対象</p>



	<p>となります。</p> <p>外部からすれば、事業そのもの自体がうまくいっているかが大事であり、内部からすれば自分で決めた数字なのだから達成しているかで判断する傾向にあるのだと思います。内部評価が厳しいのは良いことですので、甘く見ず、しっかり見ているように感じます。</p>
青柳委員	<p>95 ページ「石綿セメント管の残延長」の目標値は「10.30」、達成値が「9.50」に対し、達成率が「108.4%」となっていますが、数値に間違いがあるのではないのでしょうか。</p>
中村会長	<p>わかりにくくて恐縮ですが、「石綿セメント管の残延長」の目標は、「10.30 まで減らすこと」でしたが、目標値以上の 9.50 まで減らすことができたので、より達成している状況になります。</p>
青柳委員	<p>では、103 ページ「刑法犯総数」についても、目標値の 910 件に対し、935 件検挙できたという認識でよろしいのでしょうか。</p>
中村会長	<p>これは、目標を上回って犯罪が発生してしまったので、100% 達成に至らず達成値が 97.3% となっています。令和元年度は、犯罪件数を 900 件まで抑えたいところを 744 件に抑えることができたため、100% を上回る達成率となりました。</p>
青柳委員	<p>指標によっては、分子と分母が入れ替わるということですね。もう一点、90 ページ「5 後期基本計画の策定に向けた課題・論点の整理」で特定非営利活動法人を新たに設立したことから 1 団体となったため、実質的に指標を達成したことになるのではないですか。</p>
中村会長	<p>ご指摘の通りです。指標では「河川愛護団体数」としていますが、NPO 法人を作ったことにより、指標が使えなくなってしまったため、課題がありますね。</p>
青柳委員	<p>確認してほしいと思います。</p>
事務局	<p>勘違いされないよう、空欄にするなど、公表の際には工夫します。また、達成率についても、説明を入れるなど一般の方にもわかりやすいようにします。</p>

藤本委員	後期計画策定に向けた課題・論点の整理について、策定委員会で全て承認したものなのか、もしくは、各課で決裁をとったものなのか、どのレベルで参考にすればよろしいでしょうか。
事務局	内部評価については、原案を担当課が作成します。所管する部で最終決定を求め、最終決定となりますが、その後、全体的に検討委員会で確認し、出てきたものとなっています。
中村会長	ふじみ野市では部長級の会議で議論しており、きちんと組織体制ができあがっています。他にご意見がないようでしたら、議題(5) 市民意識調査の①について、事務局から説明をお願いします。
事務局	(5) 市民意識調査について ①18歳以上の(資料4-1「ふじみ野市市民意識調査票」を基に説明)
西村正博委員	4～5ページの「子育て支援」や「高齢福祉」について、将来構想の施策との関連を教えてください。全体的に網羅されているとは思いますが、ピックアップした理由があればお願いします。
事務局	平成28年度に実施したアンケートをベースに作成しており、今回と前回の比較を行えるよう同じような区分でアンケートを作成しています。各分野について、対応するものがあるので、後期計画に向け、意見を集約するようになっています。
西村正博委員	アンケート結果はどのように後期計画に反映させていくイメージでしょうか。
事務局	前回とで市民の意識がどれだけ変化しているか比較するといったイメージで4～5ページは載せています。アンケート結果は、トレンドをみるようなかたちです。
西村正博委員	調査結果がどのように後期計画に活かせるのか、紐づけが気になるところです。
中村会長	アンケート結果を見て議論する必要がありそうです。

事務局	②小中学生アンケート（小学5年生、中学2年生） （資料4-2「小学5年生アンケート」、資料4-3「中学2年生アンケート」を基に説明）
中村会長	結果は後期計画にどのように活用しますか。
事務局	選択肢が分野への対応となっていますので、各取り組みを前期でも掲げており、新たな柱に加えるようなものがでてくるか、結果を見て考えたいと思います。
中村会長	なかなか難しいですね。
事務局	確かに難しいですが、子ども目線での意見をバックボーンに取り入れられるのではないかと思います。また、今回は子ども向けの概要版を作成しますので、いただいた意見から施策に繋がるものを示すなどの活用が考えられます。
中村会長	先程の説明に補足しますと、国が予算をつけて、1人1台タブレット端末が配付されました。そのため、端末でアンケートを実施することができます。
岸委員	対象者はふじみ野市内の全ての小学5年生と中学2年生でしょうか。
事務局	最初は抽出と考えていましたが、教育委員会から可能とのことでしたので、全ての小学5年生と中学2年生を対象にしています。
西村正博委員	取り越し苦労かもしれませんが、「満足」と選択した後に理由を書くのは大変ではないでしょうか。
事務局	回答の理由欄は特筆すべきことがあった場合のみ、入れて頂くよう先生方にも説明しています。もちろん空欄でも問題ありません。
市来委員	アンケート結果が楽しみなところですが、市民には様々な方がいらっしゃいます。無作為に抽出して意見を聞くことももちろん大事ですが、障がい者などのマイノリティの方、地域にいて発信できない人がいるため、機会があればその方たちの意見も聞いてほ

	<p>しいです。個別の相談を受けるなかで、行政の支援を受けられていないといった声も感じています。それについてはどのようにお考えでしょうか。</p>
中村会長	<p>社会問題にもなっており、当事者は声が届かずに悩んでいるかと思えます。最上位計画でどのように触れるのか、ジェンダーや適応障害、不登校、貧困問題などが課題となっています。一度、興味があれば議論する必要があると思います。市がどう考え、何に取り組んでいるのか整理するのはいかがでしょうか。</p>
市来委員	<p>当事者も結果が出れば良いかと思えます。</p>
中村委員	<p>例えば、素案を示して頂く場で、その分野に関しては担当課も出席していただき、細かく説明して頂くような場を設けることは可能ですか。</p>
事務局	<p>担当する部署を設けていますので、必要に応じて担当者が出席し、状況を説明させていただければと思います。</p>
市来委員	<p>数としては少ないが、細やかな手を差し伸べることができれば素晴らしいと思います。</p>
中村会長	<p>福祉の問題だけでなく、差別や教育にも繋がるので、行政が総出となって取り組む必要があります。本審議会でも議論したいと思います。</p>
岸委員	<p>学校は保健票を持っているので、個人情報の問題もありますが、マイノリティの子にはそこでピックアップすることもできると思います。</p>
中村会長	<p>市の評判にもなるので、手厚く支援できると良いですね。</p>
富田委員	<p>関連して質問したいのですが、計画書の9つの分野と39の施策は基本的に変わらないのですか。</p>
中村会長	<p>場合によっては変えても良いと思います。前期計画の不具合を修正することが目的ですので、大幅な修正が必要な場合、意見として答申すべきです。コロナ後の対応が欠落していますが、今回で</p>

	<p>修正が必要と考えます。現在の計画の形に捉われず、意見をいただきたいです。</p>
<p>粕谷委員</p>	<p>どのあたりで我々の意見が反映されるのかが気になります。庁内や市民アンケートの結果もありますし、総合的に取り入れることかと思いますが、どのあたりで我々が意見すべきでしょうか。</p>
<p>中村会長</p>	<p>意見交換次第になります。審議会は独立した審議機関ですので、自由に意見を述べていただいて構いません。委員の皆様と意見交換し、議論したなかで決めていきたいと思っていますので、部分修正にすべきか、前期計画の前提でいくのかも含めてご意見をいただきたいと思っています。</p>
<p>事務局</p>	<p>10月開催予定の第2回の審議会にて「骨子案の審議」とありますので、その際に、分野・施策について示す予定です。不足や重複等があればご意見いただきたいですので、キャッチボールしながらまとめたいと考えています。</p>
<p>中村会長</p>	<p>第2回に骨子案が提出されるとわかりやすいですね。事務局としても検討しているところもあるのですか。</p>
<p>事務局</p>	<p>コロナ後の対応も含めて検討を進めています。</p>
<p>藤本委員</p>	<p>骨子案には、後期重点プロジェクトも含まれるのですか。</p>
<p>事務局</p>	<p>後期の重点施策については、第2回では難しいですが、施策体系等はお示しできるかと思います。</p>
<p>市来委員</p>	<p>制度の狭間で苦勞している方もいらっしゃるもので、目を向ける必要があると思います。計画に盛り込まれれば、それだけでも良いのではないのでしょうか。</p>
<p>藤本委員</p>	<p>全体の策定体制について、審議会やアンケート調査、タウンミーティング、パブリックコメント等を行うことになっています。誰が行うのか、そして、その結果を我々が知ることはできますか。</p>
<p>事務局</p>	<p>タウンミーティングは市長が各町会会議に出向いて、地域の課題について意見をいただきたいと思っています。コロナの影響によ</p>

中村会長	<p>り、ここ2年間は実施できていませんでしたが、今年の秋頃の実施を目途にスケジュールを組んでいます。その結果につきましては、ホームページに公表しています。</p> <p>タウンミーティングはコロナ次第ですね。今の状態では厳しいように思います。パブリックコメントを実施してもあまり出てきませんので、アンケート以外に住民皆さんの意見を頂ける機会を、浸透させる意味でも設けたいです。市長が出向けない場合でも、ZOOMなどで実施できれば良いと思います。</p>
西村正博委員	<p>タウンミーティングとパブリックコメントがあれば、重要な意見を頂けるかと思えます。地域の限られた方の意見にはなるが、意見が出れば活かすという範囲で良いと思います。</p>
中村会長	<p>コロナの兼ね合いと後期計画とのバランスを踏まえて、事務局で整理していただきたいです。</p>
事務局	<p>タウンミーティングも現在遅れている状況ですが、住民の方々の意見を広く徴収できる場を設けられるよう検討したいと思えます。</p>
西村正博委員	<p>基本的にはアンケートになるかと思えますが、可能な限り網羅的にできるものをお願いします。</p>
中村会長	<p>パブリックコメントは必須ですが、意見を聞く場は設けられるように、状況を見ながら無理のないようにご検討ください。 特にならなければ、議題（6）その他についてですが、事務局から何かありますか。</p>
事務局	<p>（6）その他 2点ほど事務連絡がございます。 1点目は、報酬についてです。本日まで出席の委員の皆様には、「特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例」により、ご登録いただく口座へ8月上旬までにお支払いいたします。続いて2点目は、次回第2回目の会議日程についてです。次回会議は、10月中旬頃を予定しております。また日程が確定し次第、ご連絡いたします。事務局からは以上です。</p>

中村会長	<p>6. 閉会</p> <p>それでは、これもちまして、「令和4年度第1回ふじみ野市最上位計画審議会」を終了いたします。第1回から活発なご意見をありがとうございました。</p>
------	---